

フレDC仕上げの12月へ突入、各地イベント情報！

仙台・宮城DCプレキャンペーンもいよいよ仕上げの12月にはいりました。11月から12月も各地で盛んに、イベントや取り組みが行われています。今回もその内容をお伝えします。内容については、DC事務局が実際に現地へ足を運んだ内容や、各市町村や民間組織等の会員からの情報をもとに編集しています。

■10月27日～11月25日「とっておき松島 秋」松島町

宮城を代表する観光地、日本三景の松島町ではフレDCの事業として、「とっておき松島 秋」をロングランで取り組みました。今回は特にその事業の中で行われたライトアップによる夜の演出についてお知らせします。名園で知られる円通院では庭園を中心に「紅葉ライトアップ」が規模を拡大し行われたほか、中央棧橋に停泊した遊覧船では「松島月の調べ」ミニコンサートや、瑞巖寺の参道をろうそくの灯で演出する「瑞巖寺灯道 秋」が約1ヶ月のロングランで行われ、松島を訪れるお客様に大変好評でした。

◆紅葉ライトアップ…円通院



円通院のライトアップされた紅葉は本当に見事で、期間中1万8千名を越えるお客様が訪れ、しばしの間時間を忘れて見とれていました。

◆松島月の調べ



松島海岸の中央棧橋では、夜間停泊されている遊覧船を会場にミニコンサートが行われ、軽快な音楽と遊覧船から見える五大堂をはじめとした松島の夜景が楽しめました。

◆瑞巖寺灯道「秋」



フレDC企画として瑞巖寺参道もろうそくの灯りで照らされました。

◆かき小屋



人気のかき小屋もフレDC企画として平日営業が行われています。

◆松島三ツ星冬ランチ



宿泊施設が競った、松島三ツ星冬ランチも人気上昇中。

■12月8日(土) 気仙沼線開通30周年号運転 気仙沼市・南三陸町・JR東日本

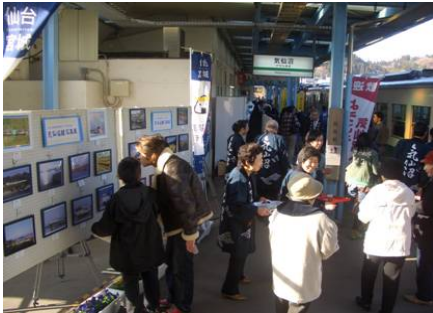
今年で全線開業30周年を迎えたJR気仙沼線へ記念列車が仙台～気仙沼間で1往復運行されました。始発の仙台駅では出発セレモニーが行われたほか、気仙沼駅や志津川駅でもお迎えイベントが行われ、乗客はもとより沿線の皆さんもイベントを楽しむとともに開業30周年を祝っていました。



仙台駅ホームで行われた30周年記念列車の出発セレモニー



気仙沼駅ホームでのお迎えイベント



気仙沼駅での懐かしい開業当時の写真展と、志津川駅での特産かきを使ったかき汁の提供等がありました。



DC事務局も仙台駅で乗客へ缶バッチをプレゼントしました。

■12月9日(日) 天童冬の陣「第13回平成鍋合戦」 天童市

仙台・宮城DCへ県外市町村として参画している。山形県天童市では恒例の天童冬の陣「第13回平成鍋合戦」が、山形総合運動場を会場に盛大に開催されました。県内はもとより、全国からの自慢の鍋が一同に会して、賞味は勿論のことコンテストも行われ、会場は熱気に包まれていました。



会場は各地の鍋が味わえるテントが並び、中央のステージでは参加鍋のレシピ紹介やコンテストが行われていました。

七十七銀行県庁支店でDCジャンパー着用!

仙台・宮城DC推進協議会に参画いただいている、七十七銀行の県庁支店では、現在「美味し国伊達な旅」を使ったジャンパーを着用して店舗業務を行っていますので、ご覧いただくとともに合わせてご利用ください。

